



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月23日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社
 コード番号 7949 URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加納 裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理本部長 (氏名) 鈴木 裕文
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0761-21-3131

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	20,055	△0.2	2,236	8.4	2,345	8.0	1,390	8.0
25年3月期第3四半期	20,102	20.0	2,063	524.9	2,171	509.0	1,287	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	137.69	—
25年3月期第3四半期	127.49	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第3四半期	30,354		26,057		85.8
25年3月期	31,242		25,105		80.4

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 26,057百万円 25年3月期 25,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	11.9	3,900	21.6	4,000	20.4	2,300	14.6	227.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	10,903,240 株	25年3月期	10,903,240 株
26年3月期3Q	805,590 株	25年3月期	805,510 株
26年3月期3Q	10,097,663 株	25年3月期3Q	10,097,807 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府が打ち出した経済政策および日銀の金融緩和により、その効果も徐々に現れ、緩やかな回復基調で推移してきました。また、2020年のオリンピック開催地が東京に決定したことも業界にとって明るいニュースとなりました。

このような状況にあつて当社は、ものづくりの原点である品質第一を最重要テーマに掲げ、最新設備を導入して生産体制の整備を推進してまいりました。

また、個別工事案件ごとに適正な利益率の確保を念頭に置き、全国大口顧客への拡販の強化とともに、地域の顧客に密着した受注活動を行ってきました。

その結果、当第3四半期累計期間における売上高は、200億55百万円となり、前年同四半期並みとなりました。品目別では、主要品目の固定間仕切、用途別では事務所・オフィス、学校・体育施設を中心に好調に推移しております。また、受注残高におきましても前年同四半期比13.3%の増加となっております。

利益面につきましては、生産部門において、昨年から実施してきた設備投資をさらに加速させ、品質向上に加えて、一層のスピードアップと生産性の向上を図ったこと、また、設計部門において、作図の自動化、標準化による設計システムの整備を推進して業務効率を改善できたことなどにより、売上総利益率が前年同四半期比2.3ポイント向上し、営業利益は22億36百万円(前年同四半期比8.4%増)、経常利益は23億45百万円(前年同四半期比8.0%増)、四半期純利益は13億90百万円(前年同四半期比8.0%増)の増益となりました。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

期 別 品 目	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)					
	売 上 高		受 注 高		受 注 残 高	
	金 額	前年同 四半期比 (%)	金 額	前年同 四半期比 (%)	金 額	前年同 四半期比 (%)
可 動 間 仕 切	5,959	95.8	6,363	100.7	2,092	113.4
固 定 間 仕 切	6,508	111.3	7,942	114.7	5,117	117.1
ト イ レ ブ ー ス	3,615	96.8	4,464	103.1	2,178	118.0
移 動 間 仕 切	2,945	95.1	3,512	94.2	1,970	108.2
ロ ー 間 仕 切	438	95.6	437	92.1	73	95.5
そ の 他	589	79.1	548	69.6	112	48.2
合 計	20,055	99.8	23,268	103.1	11,544	113.3

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は303億54百万円となり、前事業年度末と比較して8億87百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は205億78百万円となり、前事業年度末と比較して7億61百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金7億54百万円等の増加と、受取手形及び売掛金16億21百万円等の減少によるものであります。固定資産は97億75百万円となり、前事業年度末と比較して1億25百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産3億24百万円の増加と、投資その他の資産の保険積立金4億48百万円等の減少によるものであります。

負債の部では、流動負債は29億11百万円となり、前事業年度末と比較して18億55百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等12億58百万円、賞与引当金4億79百万円等の減少等によるものであります。固定負債は13億86百万円となり、前事業年度末と比較して16百万円の増加となりました。

純資産の部では、純資産の総額は260億57百万円となり、前事業年度末と比較して9億51百万円の増加となりました。これは利益剰余金等の増加等によるものであります。以上の結果、自己資本比率は85.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年10月16日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,833	10,588
受取手形及び売掛金	10,316	8,695
電子記録債権	225	320
有価証券	0	8
製品	82	93
仕掛品	134	296
原材料及び貯蔵品	232	281
その他	587	354
貸倒引当金	△72	△61
流動資産合計	21,340	20,578
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,449	5,532
機械装置及び運搬具	3,820	4,030
土地	3,670	3,751
その他	824	867
減価償却累計額	△6,861	△6,953
有形固定資産合計	6,904	7,228
無形固定資産		
投資その他の資産	319	283
保険積立金	1,692	1,244
その他	1,031	1,069
貸倒引当金	△46	△49
投資その他の資産合計	2,677	2,263
固定資産合計	9,901	9,775
資産合計	31,242	30,354
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,378	1,247
未払法人税等	1,258	—
賞与引当金	879	400
その他	1,250	1,263
流動負債合計	4,766	2,911
固定負債		
退職給付引当金	1,134	1,171
役員退職慰労引当金	211	193
その他	23	21
固定負債合計	1,369	1,386
負債合計	6,136	4,297

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	19,783	20,719
自己株式	△842	△842
株主資本合計	25,073	26,008
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32	48
評価・換算差額等合計	32	48
純資産合計	25,105	26,057
負債純資産合計	31,242	30,354

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,102	20,055
売上原価	13,102	12,616
売上総利益	7,000	7,438
販売費及び一般管理費	4,936	5,202
営業利益	2,063	2,236
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	6	7
受取保険金	85	87
受取家賃	20	20
その他	4	5
営業外収益合計	123	126
営業外費用		
売上割引	14	16
営業外費用合計	14	16
経常利益	2,171	2,345
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	0	2
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除売却損	8	35
特別損失合計	8	35
税引前四半期純利益	2,165	2,312
法人税、住民税及び事業税	810	639
法人税等調整額	66	282
法人税等合計	877	922
四半期純利益	1,287	1,390

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。